



新野東だより (9月号)

令和7年度スローガン「輝け！新野東小の心と目」

発行：令和7年9月1日 校長室



夏休み前の集会では、自分の力を「ためす」、「高める」、「たくわえる」夏休みにしようと話をしました。各ご家庭で工夫して夏休みにしかできない貴重な経験ができたことだと思います。学校に子どもたちの声が戻ってきました。まだまだ、暑い日が続きますが、季節は着実に秋に向かっています。9月から12月には多くの行事が予定されています。教育活動が充実し、一人一人の可能性が発揮できるよう取り組んでまいります。保護者、地域の皆様のご理解とご協力をお願ひいたします。

楽焼き

7月8日（火）、楽焼きの形成をしました。テーマは、1・2年生動物の親子、3・4年生入れ物、5・6年生ひがぴょんを作りました。子どもたちは粘土の感触を楽しみながら、思い思いの作品を作りました。9月9日に色付けを行い、焼成していただきます。焼き上がりが楽しみです。



高齢者疑似体験

7月14日（月）総合的な学習の時間の一環で5・6年の高齢者疑似体験の出前授業がありました。介護実習普及センターの健祥会の理学療法士さんにご指導いただきました。2種類の車椅子（介護用・自走用）体験とグッズを着用して高齢者疑似体験ができました。身体を動かしにくくなることを実感し、「これからは、おばあちゃんの荷物をもってあげたい。」と優しい言葉も聞かれました。

新野夏祭り

7月19日（土）新野夏祭りに参加しました。ダンス「ライラック」と手話を入れた歌「ありがとうの花」を披露しました。朝の学習や昼休みの練習の成果を発揮することができました。みんなの笑顔が素敵でした。保護者の皆様には送迎など、お世話になりました。

地域の行事に参加できてよかったです。



夏休みプール開放・陸上練習

夏休み中は5日間プールを開放（7/30は津波注意報のため中止）し、7日間陸上練習しました。健康・安全面に配慮し、毎日暑さ指数をチェックしての実施でした。子どもたちは、暑い中、ハンドルの練習や水遊び・クロールの練習をしていました。体力の向上や規則正しい生活につながったようです。



水辺の安全教室（着衣水泳）

8月4日（月）の登校日に、市スポーツ振興課にご指導いただき、水辺の安全教室を実施しました。着水泳をしたり、ペットボトルを使って浮く練習をしたりしました。また、ライフジャケットを着用して泳ぎました。学んだことを生かして、自分の命を守るためにどうすればいいか考えてみましょう。

ゆったりスタート

阿南市立小・中学校では、9月第1週を「ゆったりスタート期間」「ノ一残業ウィーク」としています。夏季休業日明けの子どもたちの心身の状況に配慮し、学校生活へスムーズに移行するためです。本校は、1～3日は給食終了後（午後1時15分）下校、4・5日は5校時終了後（午後2時30分）下校となっています。また、1週間をノ一残業ウィークに設定することで勤務改善の意識を高めます。夏休み作品展については、期間等を見直し、8～10日（午後4～5時）としています。せっかくの機会ですので、お気軽に学校へお立ち寄りいただき、力作をご鑑賞ください。